

第7回有田川町社会福祉大会

10月2日（木）、有田川町と有田川町社会福祉協議会の共催により、第7回有田川町社会福祉大会を開催しました。多年にわたり社会福祉の発展向上に貢献された方々の功績をたたえ、表彰状の贈呈を行いました。大会は吉備福祉太鼓の皆さんによる力強い和太鼓の演奏で幕を開け、式典では町長表彰21人、会長表彰37人、会長感謝11人と9団体の総勢69人と9団体が受賞されました。受賞者の皆さま、おめでとうございます。

記念講演は、特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター理事長 池田昌弘さんを講師としてお招きし「もしもの時、誰が助けてくれる？～顔の見えるつながりで生まれる地域のチカラ～」をテーマにご講演いただきました。



龍谷大学（京都府京都市）と取り組む

さんしょう

「ぶどう山椒の発祥地を未来へつなぐプロジェクト」

＼ 活動報告会・交流会を実施しました ／

令和元年（2019年）から始動した本プロジェクトは、ぶどう山椒の認知促進を主な目的とし、大学生が山村地域に入り込み、農家や民間企業との連携により開発した商品を通し、ぶどう山椒の魅力などを消費者に発信しています。

今回は7人の学生たちが企画し、会場には収穫体験などで交流した農家の方々や、共同で商品開発を行った民間企業の方などが集まり、これまでの活動内容の報告を行いました。また、新たに開発された「山椒コムタンスープ」の試食会を行い「山椒の風味が良いアクセントになっている」など好評でした。その後も活発な意見交換により交流を深めました。

学生の声：福嶋さん

実際に農家の皆さまから直接お話を伺うことで、ぶどう山椒への理解をより一層深めることができ、とても貴重な経験となりました。今回の交流会で得た学びを、今後の「ぶどう山椒香るコムタンスープ」の販売やプロジェクト活動にしっかりと生かしていきたいと考えております。

